

## 平成30年度第6回番組審議会議事録

1. 開催年月日	平成31年 3月26日 (火)
2. 開催場所	(株)フラワーコミュニティ放送 5F
3. 委員の出欠	<p>委員総数 6名</p> <p>参加委員数 6名</p> <p>出席委員の氏名 吉田武美、梶山立志、秋元一浩、時里康範、岩崎陽子 酒巻敬子</p> <p>欠席委員の氏名 なし</p> <p>放送事業者側出席者名 取締役放送局長 早野久則</p>
4. 議題及び議事の概要	<p>(1)報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「のすっ子の思いをラジオにのせて」(I♥ときめき)</li> <li>・放送日 毎週日曜日 6:00～7:00 再放送 毎週水曜日20:00～21:00</li> <li>・ナビゲータ… 伊藤恵/深谷教子</li> <li>＊市内全小学校 学校長・教諭・生徒等が出演</li> </ul> <p>(2)審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記コーナ、番組について</li> </ul> <p>(3)その他事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回番組審議会の日程決定</li> </ul>
5. 審議内容・答申 意見に対しての 処置等	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回平成30年度第5回番組審議会議事録及び今回審議頂く番組資料、全小学校放送内容一覧、番組表等を配布し確認後、番組の放送同録を再生しながら審議に入りました。</li> </ul> <p>&lt;局長より&gt;</p> <p>今回は今年度より開始した市内全小学校の取材紹介番組について審議頂ければと思います。</p> <p>一覧表に有ります様に各小学校の特色ある内容を学校長・担当教諭・生徒の感想等を交えながら、その模様を伝えます。</p> <p>祖父母を含む保護者の方、卒業された方、当該学区の方などにその活動を伝え、「小学校の今」を知ってもらえればと思います。</p> <p>保護者の方々には学校より一斉メールにて放送日やインターネットのサイマルラジオの聞き方まで告知頂いております。</p> <p>番組全体で市内各保育園・幼稚園のクリスマスソング、中学校の職場体験、夕方の地元8校の出演番組合わせて市内・近隣のリスナー増加に結び付く内容と考えます。</p> <p>&lt;次ページへ&gt;</p>

<前ページより>

<番組審議委員より>

笠原小学校の「タグラグビー」は1年生から6年生各学年1クラス全学年が対抗で競技するという内容でしたが少子化の問題もあり1年生から6年生全員に顔が分かるのは逆に良いことにも思います。

私の息子の学区（南小）も各学年2クラスですがやはり各学年の生徒同士の顔が分かっている様です。

今回の赤見台第二小学校は「NIE（Newspaper in Education）埼玉」の優秀者・優良者のインタビューということでしたが小学校のころから小学生新聞以外の新聞にも親しむことは良いことと思います。家庭での新聞購読が3割から4割ということですがこうした取り組みは続けて欲しいと思いました。

松原小学校の「ささら獅子舞・棒術」クラブの模様でしたがこうした地域の文化芸能は今が残せる最後の時だと思うので良いことだと思います。続けて欲しい取り組みです。

唯、こうした小学校での出会いも中学生になると部活動や高校進学に伴う勉学の為、中断されそれで終わりになってしまう事もあり、この子たちのインタビューに有ったように大人になった将来に於いてもぜひ続けて欲しいと思います。

中央小学校の「百人一首」「古典（源氏物語）」の暗唱はすごいと感心しました。1年生でここまでできるというのはこれからが楽しみです。中学校に進めば「古典」もあるので良い予習になりますね。私も子供のころに同じような暗唱をしましたが今でも覚えています。この子たちもそうだと思います。

こうした地域密着の放送番組を今後も続けて欲しいと思いました。今後、この子たちが職場体験や高校生の番組で再度出演に結び付くと良いですね。

<局長より>

様々なご意見、ありがとうございました。

一部実現していますが出演した小学生が中学生・高校生・社会人になってもフラワーラジオに出演続けて欲しいと思います。

頂いた意見を参考に今後共、番組内容をよりコミュニティで深い情報として放送を続けて行きたいと思います。

	<p>&lt;その他事項&gt;</p> <p>・AM・FM 放送について  &lt;番組審議委員より&gt;  AM放送がFM放送になったりして競合が増えるように思いますが今後、AM放送は完全に無くなってしまうのでしょうか。なぜなのでしょう。</p> <p>&lt;局長より&gt;  先日の報道は希望を出したもので決定ではありません。確かにFM放送の競合が増えます。来月にもお隣のFM熊谷（コミュニティFM）が開局しますしFM秩父も夏に開局予定です。  AM放送はここからも見えるように（菖蒲NHK-AM）AMアンテナは巨大で更新時期を迎えます。新規に同じ規模のアンテナを建てOKならば今のアンテナを撤去する方法になり莫大な金額がかかり経営的に難しいです。他方、FM放送はフラワーラジオの様なアンテナで済むので比べれば安価にできます。地方では海沿い・河川敷や山間部にあるため災害時にも不利です。自家発電設備も中空には難しいので津波等にも弱いです。こうしたことから移行したい希望があったと思います。  尚、国防上の問題もあるのでAM放送を完全に止めるということは無いです。</p> <p>・次回の番組審議会の日程決定  &lt;番組審議委員長より&gt;  2019年 4月の番組審議会を休会とし、次回の2019年度第1回番組審議会を2019年 5月28日、午後18時から開催とすることを決議します。</p> <p>この番組審議会については、フラワーラジオの放送及びインターネットホームページを通じて公開されています。</p>
--	--

社 名	株式会社フラワーコミュニティ放送
-----	------------------